

平成 20、21 年度 中期目標の達成状況報告書

平 成 22 年 6 月
浜 松 医 科 大 学

目 次

I. 中期目標の達成状況

1 教育に関する目標の達成状況 ······	1
2 研究に関する目標の達成状況 ······	7
3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況 ······	11

I. 中期目標の達成状況

1 教育に関する目標の達成状況

中項目	1 教育の成果に関する目標		
-----	---------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	医学又は看護学に関する専門的な知識及び技術を身につけた臨床医又は看護専門職を養成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	豊かな教養と人間性を身につけた医療従事者を養成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	学士課程における教育の成果・効果の向上・充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 4	小項目	医学又は看護学に関する高度の専門的な知識及び技術を身につけた臨床医及び医学研究者又は看護専門職及び看護学研究者を養成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	大学院課程における教育の成果・効果の向上・充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

中項目	2 教育内容等に関する目標		
------------	---------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	アドミッション・ポリシーに基づき、入学者選抜方法の工夫・改善を図り、優秀な人材の確保に努める。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	入学者選抜実施体制の整備を図り、公正・公平な試験の実施に努める。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 3	小項目	本学を志願する者に対し、入学者選抜に係る情報や本学の教育研究の内容等を積極的に情報提供し、進路選択の参考に資するとともに、高等学校との連携を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 4	小項目	教育目標に応じて、時代の要請に即した望ましいカリキュラムを策定する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	臨床実習体制の充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 6	小項目	看護学科における臨地実習の充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 7	小項目	学生が主体的かつ意欲的に学習できる学習方法、学習環境を整える。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 8	小項目	厳正な成績評価を実施する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 9	小項目	卒前教育の到達度目標の変化に対応して、卒前・卒後の臨床教育の有機的連携を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

小項目番号	小項目 10	小項目	看護職の実践能力の向上に寄与するため、本学附属病院における卒後教育充実及び近隣施設との連携を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 11	小項目	特色ある教育研究を活性化するため、本学卒業生のみならず、広く門戸を開き、優秀な人材を確保する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 12	小項目	教育理念・目的に基づき、高度の専門的知識・技術を修得させ、将来にわたり自立して学問を探究する研究者又は、高度専門職業人を育成する教育課程を編成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までに全中期計画を実施済みのため、平成 20 年度及び 21 年度の実績はなし

小項目番号	小項目 13	小項目	学生が研究者又は高度専門職業人としての基本的トレーニングを受ける中で高度の研究成果を上げられるよう、教育方法を充実する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施し、平成 20 年度に全中期計画が実施済みとなつた。

中項目	3 教育の実施体制等に関する目標		
-----	------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	教育目標を実現するため、責任ある教育実施体制を確立する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	教育に必要な施設、設備などの教育環境を充実させる。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	教育研究に必要な図書、雑誌、資料等の充実ならびに情報関連機能の整備を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 4	小項目	教育に関する評価体制を充実させる。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	教員の教育の質の改善を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	4 学生への支援に関する目標
-----	----------------

小項目番号	小項目 1	小項目	学生相談・支援体制を検証し、一層の充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

2 研究に関する目標の達成状況

中項目	1 研究水準及び研究の成果等に関する目標	
小項目番号	小項目 1	小項目
計画番号	中期計画	先端的・学際的領域の基礎研究・臨床研究を推進し、国際的に高く評価される研究水準を目指す。
下記以外の中期計画		平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
計画 1－3	創薬並びに診断方法、治療方法などの探索的臨床医学開発研究に取り組む。	PET 研究により、自閉症では脳の全領域でセロトニン・トランスポーター密度が低下していることを見出し、さらに、この密度低下は遺伝子の変異によることを突き止めた。こうした探索的臨床医学開発研究が結実し、先端医療開発特区（スーパー特区）「メディカルフォトニクスを基盤とするシーズの実用化開発（装置開発）」に採択、また、本学は地域産学官共同研究拠点事業（はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点）の拠点機関に選ばれることに繋がり、両事業を通して医工連携を推め、事業化を推進することにより、雇用の増進やベンチャー創出、地域の活性化を目指すこととしている。（別添資料 1, p 1）
計画 1－5	国際学術活動及び国際共同研究を積極的に行う。	顕微鏡分野と質量分析分野の研究者が、質量顕微鏡に関する国際共同研究を行い、米国質量分析学会において発表等を行った。また、国際誌である Pflugers Arch. などに国際共同研究論文を発表した。 特に質量顕微鏡法について世界初の英文教科書を出版（別添資料 2, p 2）し、世界最大の分析機器展であるピツツバーグカンファレンスで米国オーランドにて招待講演、Atomic Level Characterization 学会で米国にて招待講演、糖質国際会議で米国にて招待講演、日伊科学技術国際会議で特別講演、米国ノースウェスタン大学、米国ノースカロライナ大学、米国ハーバード大学 MGH で招待講演、韓国質量分析学会で招待講演、アジアコアナノバイオシンポジウムで招待講演、タイ解剖学会でプレナリーレクチャー、香港神経科学会で招待講演、米国 UCSF で招待講演、ゴードン会議で招待講演、米国 MIT でスタンレー記念特別招待講演を行った。

小項目番号	小項目 2	小項目	地域の特性を活かした産学共同研究を目指す。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	研究成果を広く社会に発信するとともに、産業界や臨床医学への応用を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
小項目番号	小項目 4	小項目	光医学・光医工学の研究開発を担う人材を育成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	健康福祉を推進し、医療行政への協力活動をする。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	2 研究実施体制等の整備に関する目標	
-----	--------------------	--

小項目番号	小項目 1	小項目	最先端の研究や社会的要請の高い研究に即応できるよう適切な研究者の配置を目指す。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	研究を支える組織と環境を整備する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
下記以外の中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
計画 2－1	研究の支援体制整備をするために、学内の共同施設等の整備拡充を図る。		平成 21 年度に導入した MRI 及び CT 等の動物を使用する大型機器の効率的な運用のために、既存機器の再配備並びに技術職員の配置替えを含め、実験実習機器センターと動物実験施設の業務の所掌を再検討した。これに伴い実験実習機器センターから動物実験施設へ搬入する機器の有効利用と、動物実験施設の狭隘化に対処するため施設を増築（鉄筋コンクリート造り地上 4 階建て・延床面積 660 m ² ）し、研究環境の整備を行った（別添資料 3， p 3）。 このことにより実験効率が上がると共に、高水準での動物の系統保存と安定した品質の動物の供給が可能となった。
計画 2－3	若手研究者の支援体制を整備する。		若手研究者の研究を支援するための制度である若手研究プロジェクトの募集を平成 16 年度から実施しているところであるが、これに加え、若手研究者（文部科学省科学研究費補助金の応募資格を有する 40 歳以下の研究者。但し、教授、准教授、講師、RA、技術補佐員を除く。）による国際学会での発表や準備に係る旅費等の費用を支援する制度を確立させ、学内募集を行い、平成 20 年度は 1 件、平成 21 年度は 11 件について支援を行った。こうした若手研究者の支援により、若手研究者を対象に実施している学内研究発表会（年 3 回実施）への参加者も増加し活発化している。（別添資料 4， p 4）

小項目番号	小項目 3	小項目	外部資金を積極的に導入する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 4	小項目	競争的環境のもとで、適切な研究資金の配分を行う。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	評価を研究の発展と質の向上につなげることを目指す。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況

中項目	1 社会との連携、国際交流等に関する目標		
-----	----------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	地域の医療機関や民間企業等との連携・交流を積極的に推進するとともに、教育研究の成果を活かし、地域医療の向上や地域住民の生涯教育の推進に資する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	外国の大学、研究機関等との連携・交流を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。